

テーマ：10年後の銚子市 ～人口対策を考えよう～

(各グループのワークショップで貼り出された付箋・まとめ)

グループA

人が集まれる“場”が欲しい

「人の集まる場・集まれる場」をつくっていくことが大切

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ A I 企業、民泊企業、ファンド企業の誘致 ・ 空き店舗を利用した企業誘致 ・ 交流人口を増やす（昼間の人口を増やす） ・ 幼少期からライフスタイルに対する教育が必要 ・ 産科専門病院を作る ・ もう一つ大学を作る（若い世代の人口を増やす）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊ぶ場所を設ける（将棋やマージャンの大会など） ・ 複合アミューズメント誘致 ・ 空き店舗・空き家を使って商品展示 ・ 海から旅行に行けるような施設の整備（クルーズ旅行など） ・ 銚子市内で3on3（バスケット）大会を開催する ・ 婚活事業 ・ 映画祭 ・ イケメン大使やCHS48（アイドルグループ） ・ ライフスタイルを変え、外に出て地域を活性化させる
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっとワークショップを実施する ・ スポーツ施設や陸上競技場を作る ・ 大学の講義を市民にも受講してもらう

グループB

協働でできることはたくさんある

交通の便を良くする、仕事場の確保（企業誘致）

火災を減らす、隣近所での助け合い、環境の整備、居住地の提供

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の便の確保 ・ 働く場が少ないため、企業誘致を進める ・ 居住地の提供（市有地の無償提供） ・ 成人式のときに良い所をアピールする（転出者を呼び戻す） ・ 子育てしたいと思う環境の整備（公園や児童館）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隣近所での助け合い ・ 消防団員を増やす ・ 火災による死者を減らす

協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・国際結婚を増やす ・空き店舗の活用 ・初日の出のアピール ・生活しやすい道づくり ・観光しやすいまちづくり ・仕事場の確保（企業誘致） ・外国人の住民（労働者）を増やす ・セカンドライフの確保（別荘地の開発） ・子育て環境の充実（気軽に子供を預けられる場所） ・健康寿命を上げ、亡くなる人を減らす ・高齢者にやさしいまちとしてPRする ・出会いの場を増やす（婚活パーティー）
----------	---

グループC

中心市街地の活性化 にぎわい、人が集まる場所を作る

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の充実 ・きれいな公園、道路、安全な環境 ・若者が戻れるまちづくり ・広域的に勤労の場所づくり ・働き方の多様性（在宅ワークの拡大） ・公共交通機関の充実（本数が少なく、東京などに行きづらい）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・空き物件を企業誘致に利用（1つの物件に複数店舗など） ・シャッター街の利活用 ・中心市街地の活性化
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域との交流 ・多世代のコミュニティ ・銚子の歴史、結果をしること ・外国人旅行者を増やす

グループD

行政ができることは限られている

できるだけ市民ができることを増やしていきたい

銚子が好きな人を増やし、人と人がつながる場所づくりを

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村合併の推進（旭・匝瑳・東庄） ・コミュニティ区域（学区）を見直す ・働く場所づくり（企業誘致） ・教育の場（中高一貫校） ・災害対策 ・女性が生活しやすいまちづくり
-----------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが安全に暮らせるまちづくり
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・いつまでも元気に働ける場所 ・歳をとっても仲間と楽しく過ごせるまちづくり ・地元の祭りを復活させる ・人材の育成（若い人を中心とした未来志向の人材育成） ・里親の募集 ・雨でも遊べる場所 ・高齢者と子供の交流 ・中高生が放課後いられる場所
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の価値を磨く ・経験値を増やす教育 ・子供たちが銚子で育ったことを誇りに感じる町づくり ・銚子が好きと思う人を増やす ・子供の遊び場を増やす ・若い人の雇用を確保する ・世代別アンケートを実施する ・市民の関わり合いの場、機会を増やす ・学校から気軽に行ける娯楽（施設）

グループE

お金の使い方をもっとよく考えて、これからのことを考えることが大切

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・市の広域化 ・各課が情報を共有して市民の相談に適切に案内してほしい ・市内の様々な分野の情報を集約し、市民に提供する ・使われていない農地をたくさんの人に使ってもらえるような仕組みづくり ・テーマパーク ・医療の充実 ・銚電を廃止して、補助金を子育て支援に活用する ・もう一つ海水浴場を作る ・道路や駐車場の拡充 ・お母さんを助ける保育ボランティア ・高齢者の生きがいづくり
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・銚子ブランドの強化（農業・漁業） ・保育園と元気な老人が交流できる場所 ・企業誘致と同時に今ある仕事にも誇りを持つ ・雇用を増やす ・車を使わないで買い物ができるようにする（地域ごとに商店） ・銚子の特産品をPR、ネット販売を拡大する

	<ul style="list-style-type: none"> ・利根川を利用して災害支援基地を作る（科学大と協力して）
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の見守りを地域住民で自主的に行う ・安全な車の開発 ・市内の情報や現状をヒントに市民が具体的に動き出せる仕組みづくり ・町内の活動を少人数でも継続、再開して地域の連携を図る

グループF

働きやすい住みやすい魅力ある環境の整備

コミュニティの形成、地域住民のつながりをつくる

雰囲気やイメージのアップ、魅力の発信

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代環境の整備 ・教育環境の整備 ・医療・介護制度の充実 ・若い世代が住みやすい環境 ・若者の活動支援 ・安心して歩ける道づくり ・地方から人を呼ぶための場所づくり（海で飲食できる場所）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代を支えるボランティア等の発掘 ・老若男女が交流できるイベント ・料理教室 ・防災・防犯対策 ・地域自慢（自慢できないまちには人は来ない）
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽（素人のコンサート）、うたごえ喫茶の拡大版 ・銚子市への滞在人口を増やす ・観光客等への距離感（案内や説明時の対応方法） ・おしゃれ感UP（銚子ならではの、銚子にしかないもの） ・若者が楽しめる場所 ・地域の魅力発信（気候や暮らしなど） ・若者を受け入れる企業（魅力的な漁業、農業） ・幼少期からの職場体験（漁業、農業） ・幼少期からの福祉体験（高齢者、障害者との交流） ・市民意識の変革 ・歴史、文化、郷土芸能の結びつき

グループG

おもてなしの向上、自然に地域に関わる自主性が大切

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障制度の充実 ・働ける場、稼げる場（将来人が帰ってくる）
-----------	---

	<ul style="list-style-type: none"> • 子育ての悩みを相談できる場 • 公共交通機関の利便性向上（電車通勤が不便） • 路上駐車の取り締まり • 駐車場を増やす • 道路を広くし、電柱を無くす
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> • 地域コミュニティの作成 • 住民が自然と地域に関わる防災組織体制
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> • 銚子電鉄の利用 • 地産地消 • 良質な住宅地を増やす • 西部地域への企業誘致

グループH

市内には働く場所がないので、若者が定着しない
市が企業誘致を進めていくべき

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> • 働く場を増やす（起業、創業支援） • 中小企業への援助 • 企業に銚子市を選んでもらう（積極的な企業誘致） • 福祉の充実 • 地域住民の憩える公園づくり（緑の多い公園） • 学校の統合（部活動ができない学校を減らし、環境を充実）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> • 子育て支援（育休や短時間労働等、職場の理解） • 地域での子供たちの見守り
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティ活動の活性化による魅力あるまちづくり • 防災・防犯組織の活性化（行政による人的・物的サポート） • スポーツ施設の整備（トレーニング、ランニング、テニス） • 市民が気軽に集まれる場所づくり • ごみの減量（処理コストの削減、手数料の改善、削減したコストを他の事業へ）

グループI

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> • 各団体が集まれる場所（ミーティングルーム） • 公園や児童館、スポーツ施設の整備 • 観光地のトイレや駐車スペースの改修や増設 • 廃校の貸し出し • ふれあいプログラムを作る（国際交流など） • 市民への補助（空家の買い上げ、隣家への売り渡し）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> • 一人暮らしの老人への声掛け • 災害の際の避難所の運営

	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の復活 ・ボランティア活動 ・SNSなどで情報発信し、市外の方を呼び・誘う
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちと高齢者が交流できるイベント ・学生が年配の方と住む（交流の場） ・社会経験の豊富な市民に学校で交流できる場を増やす ・銚子の産業に触れる企画 ・公園のリニューアル（廃止含め） ・各地域（学校の校庭など）でのイベント

グループJ

銚子の悪いところではなく、良いところをPR出来るまちづくりを進めていく
市外からの移住者の確保

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・若者夫婦、共働き夫婦への育児サービスを充実させる ・婚活の復活 ・保育所費用軽減（母親に特化した行政サービス） ・交通の利便性向上 ・駅前、商店街の活性化 ・観光施設の整備 ・高齢者にやさしいまちづくり ・移住したくなるような強みを発掘し、発信（PR）する
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・銚子らしさの演出 ・帰ってきたくなるまちづくり ・子供たちの見守り ・サークル活動の活性化 ・地域コミュニティ（郷土芸能、子供預り） ・シニア世代の活躍できるまちへ
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの企画（スポーツイベント等） ・市民が誇りをもてるまちづくり ・積極的な情報発信（銚子のいい所 一言運動） ・銚子の知名度を再発信する

グループK

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ（道路）の整備により交流人口の増加や都市部に出かけやすくする ・介護施設の整備 ・保育所の増加（待機児童対策） ・人口減少ではなく、コミュニティの減少に言い方を変える（自分の生活環境に大きな影響があることを理解してもらう）
-----------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の質の向上（1学年の児童数を増やし社会性を育む取組）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・家から外に出て、近所付き合いを活発にし、共通の楽しみを見つける ・公園やトイレの清掃（ボランティア活動） ・銚子市の悪口を言わない、過去を振り返らない ・銚子市の良い所を探す
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設の整備（老人ホーム＋学童、子育て＋介護など） ・学校を開放しさまざまな年代の人たちが集まる場所をつくる（世代間交流）

グループL

今日出された意見が実施されることにより、少しずつ住みたいまちになり、銚子にずっと住みたいと思う人が増えると思う

中学校の統廃合については早急に解決し、教育活動の充実を図っていただきたい

行政が行うべきこと	<ul style="list-style-type: none"> ・公園を整備し、子供たちが安全に集まれる場所を作る ・新婚さんの支援を増やす（家賃の援助や割引など） ・共働き家族が増えているので、保育所を充実させる ・小中学校の統廃合を進める（跡地の有効活用） ・診療所を増やし安心して生活できるまちづくり ・市立病院の充実（安心して暮らせるベースづくり） ・大企業を増やす（小中企業の成長を図る） ・企業を誘致し、従業員の移住・定住を図る ・土地を安くする（企業の新規参入をしやすくする） ・公共交通機関を充実させる（バス・電車）
市民・地域ができること	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の交流を増やす ・世代間の交流を増やす（コミュニティの輪を広げる） ・市民一人ひとりが銚子のこれからを考える
協働でできること	<ul style="list-style-type: none"> ・銚子の特徴を活かしたオンリーワンの雇用 ・空き家の活用による子育て世代の住宅支援 ・移住・定住促進のボランティアガイド ・防災活動やゴミゼロ活動で交流の場を増やす ・市（私）有地を提供し企業に来てもらう ・空き地の有効活用 ・地域医療、福祉、教育などで困った時のネットワークづくり（相談窓口）